

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

事業所番号	1472900719
事業所名	どんぐり庵
自己評価作成日	令和6年
運営推進会議開催日	
外部評価作成日	令和6年
提出日・公表日	令和7年 3月 21日・3月

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述 (具体的な実施状況など)	現状の課題や質の向上に向けて運営推進 会議で話しあった内容	外部評価	記述(新たな課題、改善点など)
Ⅰ 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業 所理念をつくり、管理者と職員は、その理念 を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	理念は掲示し、確認できるようにしている。			
2	事業所と地域とのつき あい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮 らし続けられるよう、認知症の人の理解や支 援の方法などを共有し、事業所自身が地域 の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者は、コロナが緩和されたが制限があり 交流できていないが、自治会の催しのお知 らせがるとご挨拶に行かせて頂いている。	入居者の方との交流は、以前の様には出来 ないが出来るようになれば以前のように交 流していきたい。		
3	運営推進会議を活か した取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実 際、評価への取り組み状況等について報告 や話し合いを行い、そこでの意見をサービス 向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナは緩和されたが、制限があり運営委推 進会議は開催できていない。相談等あれば 応じている。	運営推進会議は、設の状況が分かるので		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事 業所の実情やケアサービスの取り組みを積極 的に伝えながら、協力関係を築くように取り組 んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	グループホームの現状や介護保険制度に ついてできるだけ事実を伝えお互いに協力 しあえる関係作りをしている。	市との連携は大切。引き続き協力できる関 係を保っていけると良い。		
5	身体拘束をしないケア の実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指 定基準における禁止の対象となる具体的な 行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含 めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日頃から拘束等については職員に説明して いる。ミーティング時に繰り返し確認を行っ ている。玄関の鍵は防犯の為施錠してい る。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法に ついて学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事 業所内での虐待が見過ごされることがないよ う注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ミーティング時に行っている。職員の不適切 な発言や行動があればその都度注意する ようにしている。ネットでの研修等も活用し ていきたい。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述 (具体的な実施状況など)	現状の課題や質の向上に向けて運営推進 会議で話しあった内容	外部評価	記述(新たな課題、改善点など)
7	権利擁護に関する制 度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業 や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、 個々の必要性を関係者と話し合い、それらを 活用できるよう支援している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	詳しい制度の内容を理解するには、研修に 参加する必要がある。			
8	契約に関する説明と 納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用 者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な 説明を行い理解・納得を図っている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	初回の契約は時間をかけ丁寧に説明し同 意を得るように心がけている。内容の変更が あるときもその都度同意書や変更となった 書類を説明し、納得いただいた上で印鑑等 をもらっている。			
9	運営に関する利用 者、家族等意見の反 映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職 員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それ らを運営に反映させている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	来所時は声をかけ、話しやすい雰囲気を中心 掛け、入居者様の日頃の暮らしぶりにつ いては紙面で毎月送付している。ご意見シ ートを用意しいつでも記入できるようにして いる。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意 見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意 見や提案を聞く機会を設け、反映させている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ミーティングや日頃から、職員の意見は聞 き、話し合いをしながら円滑な運営が出来る よう心がけている。話しやすい環境に努めて いる。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実 績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時 間、やりがいなど、各自が向上心を持って働 けるよう職場環境・条件の整備に努めている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	職員の資格取得に伴う費用の補助など行 い、スキルアップできるよう支援している。資 格手当も支給している。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケア の実際と力量を把握し、法人内外の研修を受 ける機会の確保や、働きながらトレーニングし ていくことを進めている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	職員一人一人に合った研修などに参加さ せ、ケアの向上に努めたい。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じ た向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流す る機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相 互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向 上させていく取り組みをしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	介護保険関係の会合等には積極的に参加 できるようにしている。他事業所との交流も 積極的に行い、情報共有につとめている。			
14	本人と共に過ごしえ る関係	職員は、本人を介護される一方の立場にお かず、暮らしを共にする者同士の関係を築い ている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	個々能力に応じ、力をを発揮してもらよう に心がけている。時には入居者からいたわり の言葉や、励ましてもらう場面もある。			

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述 (具体的な実施状況など)	現状の課題や質の向上に向けて運営推進 会議で話しあった内容	外部評価	記述(新たな課題、改善点など)
15	馴染みの人や場との 関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や 場所との関係が途切れないよう、支援に努め ている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナは緩和されたが外出に制限がある。 面会の制限は多少緩和し、ご家族、ご友人 との時間は作れている。	家族、友人との面会は出来ているようなの で大切な時間が保てるように支援を続けて けると良い。		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一 日の過ごし方の希望や意向の把握に努めて いる。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の希望や意向に添えるよう支援に努め ている。			
17	チームでつくる介護計 画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり 方について、本人、家族、必要な関係者と話 し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、 現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人や家族から要望等をうかがっている。 職員間でも検討する時間を設け、今、必要 なことを介護計画として作成している。	ご本人の、日々の生活がより豊かになる様 い、その方にあった介護計画が作成できると良 い。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践へ の反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工 夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共 有しながら実践や介護計画の見直しに活か している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の記録は介護計画に対しての経過や 結果を記載している。気づきの記載も行い、 情報は職員間で共有している。都度ケアマ ネージャーにも報告している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるた めの事業所の多機能 化	本人や家族の状況、その時々生まれる ニーズに対応して、既存のサービスに捉われ ない、柔軟な支援やサービスの多機能化に 取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その方に必要な時は本人・家族と話し合い 柔軟に対応出来るよう努めている。	引き続き、柔軟に対応出来るとう良い。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を 把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全 で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援 している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナは緩和されたが、制限がある為、地域 資源の活用ができていない。	豊かな暮らしができれば、地域資源を活用で けると良い。		
21	かかりつけ医の受診支 援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に し、納得が得られたかかりつけ医と事業所の 関係を築きながら、適切な医療を受けられ るように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	協力医療機関への受診時、必ず家族へ連 絡し状況を伝えている。それ以外への受診 は家族の協力を得ている。			
22	入退院時の医療機関 との協働	利用者が入院した際、安心して治療できる ように、また、できるだけ早期に退院できるよ うに、病院関係者との情報交換や相談に努め ている。あるいは、そうした場合に備えて病院 関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	協力医療機関以外への入院でも、職員が 病院へ情報交換し、安心して治療が出来る よう努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述 (具体的な実施状況など)	現状の課題や質の向上に向けて運営推進 会議で話しあった内容	外部評価	記述(新たな課題、改善点など)
23	重度化や終末期に向 けた方針の共有と支 援	重度化した場合や終末期のあり方について、 早い段階から本人・家族等と話し合いを行 い、事業所でできることを十分に説明しながら 方針を共有し、地域の関係者と共にチームで 支援に取り組んでいる	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	かかりつけ医からの家族への説明を踏まえ 今後どのようなケアをしていくか家族と話し 合う場を持っている。話し合った内容は全て の職員が理解し、ケアに参加している。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の 備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全て の職員は応急手当や初期対応の訓練を定 期的に行い、実践力を身に付けている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	定期的な実践は行えてはいない。今後は定 期的に訓練できるようにしていきたい。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問 わず利用者が避難できる方法を全職員が身 につけるとともに、地域との協力体制を築いて いる	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	年2回火事、地震を想定した避難訓練を実 施している。	自然災害が多くなってきているので、災害 時に備えての訓練は大切。	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプ ライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライ バシーを損ねない言葉かけや対応をしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	人格を尊重し、本人にあった声掛けを心掛 けている。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮 らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、 一人ひとりの日常生活における希望や意 向、暮らしのペースを大切に、その日をどの ように過ごしたいか、希望にそって支援してい る	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	本人の希望・意向に添えるよう努めている。			
28	食事を楽しむことので きる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの 好みや力を活かしながら、利用者と職員が一 緒に準備や食事、片付けをしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	一人一人の能力に合わせ、出来る事に関 われるように支援している。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保 の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を 通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や 力、習慣に応じた支援をしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	日々の状態を観察し、その方に合わせ支援 している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食 後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じ た口腔ケアをしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	毎食後行っている。ご自身で出来る事は 行っていたが、必要な方へは仕上げ磨き を行っている。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述 (具体的な実施状況など)	現状の課題や質の向上に向けて運営推進 会議で話しあった内容	外部評価	記述(新たな課題、改善点など)
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	一人ひとりの能力に応じ、対応している。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	その日の体調に合わせ、支援している。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	夜間の睡眠がしっかりとれるよう、日中の活動をその方に合わせ支援している。休息も、長い時間にならないよう時間を確認しながら声掛けを行っている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	一人ひとりの薬は、個別に薬袋をファイルしすぐに確認できるようにしている。何か変化ある時は、看護師や往診時、医師に相談している。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	能力に応じ、支援している。役割ごとを行い楽しんだり、達成感お感じていただいている。	気分転換を行う事は大切。今後も支援を続けてほしい。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☒ D. ほとんどできていない	コロナは緩和されたが、外出には制限がある。近隣への散歩へは出かけている。	コロナの影響が大きく響いている。以前の様に、制限なく外出できるようになると良い。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	出納については、職員が管理している。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	電話の要望はきかれませんが、手紙の要望は、都度家族に確認し行っている。			

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述 (具体的な実施状況など)	現状の課題や質の向上に向けて運営推進 会議で話しあった内容	外部評価	記述(新たな課題、改善点など)
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	自信の力で生活できるよう、その方の残存機能を把握し支援している。季節の飾り等一緒に作成している。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	本人の思い等、傾聴している。意思疎通困難な方もおり、思い願いを口にできない。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	その方に合った生活を出来るよう支援している。時には、ご家族にお話を聞き情報を得ている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	午前・午後と健康観察を行ない、必要に応じてこまめに観察を行なっている。異常時は、看護師に相談できる。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	一人一人のペースに合わせ、生活できるよう努めている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入居時に馴染みのある物や使用していた物を持参されていたり、ご家族様からのプレゼント等を飾っている。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	コロナは緩和されたが、外出には制限がある。近隣への散歩へは出かけている。	制限がある中で、出来る事を支援して頂きたい。		

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述 (具体的な実施状況など)	現状の課題や質の向上に向けて運営推進 会議で話しあった内容	外部評価	記述(新たな課題、改善点など)
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わ かること・わからないことを踏まえた、役割や、楽 しみごとを行うことができる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の持つ力を把握し、出来る事は継続し 行えるよう支援している。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと 時や、活動場面を日々の暮らしの中で得るこ とができる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	意思疎通困難な方へでも、その方への馴染 みのお話や言葉をかけている。日々の生活 を笑顔で過ごせるよう努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関 わったり、交流することができる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナは緩和されたが、外出には制限があ る。面会は緩和されてきたので、家族や知り 合いと居室で面会出来ている。規定はあ る。	コロナ禍前の様な交流が出来るようになると 良いが、家族や友人との交流が出来るよう になりよかった。		
49	総合	本人は、このGHIにすることで、職員や地域 の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々を おくることができる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の生活を、安心して穏やかに過ごせるよ う支援している。	日々の生活が何より安心して過ごせる事は 大切。穏やかに過ごせるよう引き続き支援 していただきたい。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

事業所番号	1472900719
事業所名	どんぐり庵
自己評価作成日	令和6年
運営推進会議開催日	
外部評価作成日	令和6年
提出日・公表日	令和7年 3月 21日・3月

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述 (具体的な実施状況など)	現状の課題や質の向上に向けて運営推進 会議で話しあった内容	外部評価	記述(新たな課題、改善点など)
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業 所理念をつくり、管理者と職員は、その理念 を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	理念は掲示し、確認できるようにしている。			
2	事業所と地域とのつき あい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮 らし続けられるよう、認知症の人の理解や支 援の方法などを共有し、事業所自体が地域 の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者は、コロナが緩和されたが制限があり 交流できていないが、自治会の催しのお知 らせがあるとご挨拶に行かせて頂いている。	入居者の方との交流は、以前の様には出来 ないが出来るようになれば以前のように交 流していきたい。		
3	運営推進会議を活か した取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実 際、評価への取り組み状況等について報告 や話し合いを行い、そこでの意見をサービス 向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナは緩和されたが、制限があり運営委推 進会議は対面開催できていない。相談等あ れば応じている。	運営推進会議は、設の状況が分かるので		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事 業所の実情やケアサービスの取り組みを積極 的に伝えながら、協力関係を築くように取り組 んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	グループホームの現状や介護保険制度に ついてできるだけ事実を伝えお互いに協力 しあえる関係作りをしている。	市との連携は大切。引き続き協力できる関 係を保っていけると良い。		
5	身体拘束をしないケア の実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指 定基準における禁止の対象となる具体的な 行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含 めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日頃から拘束等については職員に説明して いる。ミーティング時に繰り返し確認を行っ ている。玄関の鍵は防犯の為に施錠して いる。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法に ついて学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事 業所内での虐待が見過ごされることがないよ う注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ミーティング時に行っている。職員の不適切 な発言や行動があればその都度注意する ようにしている。ネットでの研修等も活用し ていきたい。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述 (具体的な実施状況など)	現状の課題や質の向上に向けて運営推進 会議で話しあった内容	外部評価	記述(新たな課題、改善点など)
7	権利擁護に関する制 度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業 や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、 個々の必要性を関係者と話し合い、それらを 活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	詳しい制度の内容を理解するには、研修に 参加する必要がある。			
8	契約に関する説明と 納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用 者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な 説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	初回の契約は時間をかけ丁寧に説明し同 意を得るように心がけている。内容の変更が あるときもその都度同意書や変更となった 書類を説明し、納得いただいた上で印鑑等 をもらっている。			
9	運営に関する利用 者、家族等意見の反 映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職 員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それ らを運営に反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	来所時は声をかけ、話しやすい雰囲気を中心 掛け、入居者様の日頃の暮らしぶりにつ いては紙面で毎月送付している。ご意見シ ートを用意しいつでも記入できるようにしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意 見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意 見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ミーティングや日頃から、職員の意見は聞 き、話し合いをしながら円滑な運営が出来る よう心がけている。話しやすい環境に努めて いる。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実 績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時 間、やりがいなど、各自が向上心を持って働 けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員の資格取得に伴う費用の補助など行 い、スキルアップできるよう支援している。賃 格手当も支給している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの 実際と力量を把握し、法人内外の研修を受 ける機会の確保や、働きながらトレーニングし ていくことを進めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員一人一人に合った研修などに参加さ せ、ケアの向上に努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じ た向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流す る機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相 互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向 上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護保険関係の会合等には積極的に参加 できるようにしている。他事業所との交流も 積極的に行い、情報共有につとめている。			
14	本人と共に過ごし支え あう関係	職員は、本人を介護される一方の立場にお かず、暮らしを共にする者同士の関係を築い ている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々能力に応じ、力を発揮してもらうよう に心がけている。時には入居者からいたわり の言葉や、励ましてもらう場面もある。			

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述 (具体的な実施状況など)	現状の課題や質の向上に向けて運営推進 会議で話しあった内容	外部評価	記述(新たな課題、改善点など)
15	馴染みの人や場との 関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や 場所との関係が途切れないよう、支援に努め ている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナは緩和されたが外出に制限がある。 面会の制限は多少緩和し、ご家族、ご友人 との時間は作れている。	家族、友人との面会は出来ているような ので大切な時間が保てるように支援を続けて けると良い。		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一 日の過ごし方の希望や意向の把握に努めて いる。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に本人や家族から生活歴等の様子 をうかがって全て、フェイスシートに記録して いる。いつでも見返せるよう個人ファイルに 保存している。			
17	チームでつくる介護計 画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり 方について、本人、家族、必要な関係者と話 し合い、それぞれの意見やアイデアを反映 し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人や家族から要望等をうかがっている。 職員間でも検討する時間を設け、今、必要 なことを介護計画として作成している。	ご本人の、日々の生活がより豊かになる様、 その方にあった介護計画が作成できると良 い。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践へ の反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工 夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共 有しながら実践や介護計画の見直しに活か している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の記録は介護計画に対しての経過や 結果を記載している。気づきの記載も行い、 情報は職員間で共有している。都度ケアマ ネージャーにも報告している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるた めの事業所の多機能 化	本人や家族の状況、その時々生まれる ニーズに対応して、既存のサービスに捉われ ない、柔軟な支援やサービスの多機能化に 取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その方に必要な時は本人・家族と話し合い 柔軟に対応出来るよう努めている。	引き続き、柔軟に対応出来ると良い。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を 把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全 で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援 している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナは緩和されたが、制限がある為、地域 資源の活用ができていない。	豊かな暮らしができよう、地域資源を活用で けると良い。		
21	かかりつけ医の受診支 援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に し、納得が得られたかかりつけ医と事業所の 関係を築きながら、適切な医療を受けられる ように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	協力医療機関への受診時、必ず家族へ連 絡し状況を伝えている。それ以外への受診 は家族の協力を得ている。			
22	入退院時の医療機関 との協働	利用者が入院した際、安心して治療できる ように、また、できるだけ早期に退院できるよ うに、病院関係者との情報交換や相談に努め ている。あるいは、そうした場合に備えて病院 関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	協力医療機関以外への入院でも、職員が 病院へ情報交換し、安心して治療が出来る よう努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述 (具体的な実施状況など)	現状の課題や質の向上に向けて運営推進 会議で話しあった内容	外部評価	記述(新たな課題、改善点など)
23	重度化や終末期に向 けた方針の共有と支 援	重度化した場合や終末期のあり方について、 早い段階から本人・家族等と話し合いを行 い、事業所でできることを十分に説明しなが ら方針を共有し、地域の関係者と共にチーム で支援に取り組んでいる	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	かかりつけ医からの家族への説明を踏まえ 今後どのようなケアをしていくか家族と話し 合う場を持っている。話し合った内容は全て の職員が理解し、ケアに参加している。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の 備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全て の職員は応急手当や初期対応の訓練を定 期的に行い、実践力を身に付けている	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	定期的な実践は行えてはいない。今後は定 期的に訓練できるようにしていきたい。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問 わず利用者が避難できる方法を全職員が身 につけるとともに、地域との協力体制を築いて いる	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	年2回火事、地震を想定した避難訓練を実 施している。	自然災害が多くなってきているので、災害 時に備えての訓練は大切。	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプ ライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライ バシーを損ねない言葉かけや対応をしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	一人ひとりへの声のかけ方も、その方の理解 度や特徴に合わせている。周囲への配慮も 考え声かけを行っている。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮 らし	職員側の決まりや都合を優先するのではな く、一人ひとりの日常生活における希望や意 向、暮らしのペースを大切に、その日をどの ように過ごしたいか、希望にそって支援してい る	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	出来る限り希望に沿えるように工夫して支 援できるよう努めている。			
28	食事を楽しむことの できる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの 好みや力を活かしながら、利用者と職員が一 緒に準備や食事、片付けをしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	見た目の工夫や、一人一人に合った食事 量を把握し提供している。準備、片付けも一 人一人に合った方法で出来るよう支援して いる。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保 の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を 通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や 力、習慣に応じた支援をしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	その方に¥の状況に合わせ、食べやすい形 態で提供している。水分の進みが悪い方へ 中身や雰囲気を変えたりして飲める工夫を している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食 後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じ た口腔ケアをしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	毎食後口腔ケアをおこなっている。ご自分 で出来るところまでは見守りの中行って頂 き、仕上げ磨きが必要な方は職員が口腔 内を確認しケアしている。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述 (具体的な実施状況など)	現状の課題や質の向上に向けて運営推進 会議で話しあった内容	外部評価	記述(新たな課題、改善点など)
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人一人に合わせ声掛けや誘導を行なっている。便秘気味の方へは、腹部マッサージを行ったり、乳飲料を進めたりし排便を促している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	リフト浴の方やほぼ介助が必要な方の入浴日は職員が平等に関り支援できるよう曜日を決めてしまっている。その日の体調を確認しながら入浴が出来るよう努めている。拒否のある方には声かけの仕方を工夫するなど対応している。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その日の状態に合わせて支援している。休息も時間を確認しながら夜間しっかり眠られるように努めている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	服薬支援はそれぞれに合わせておこなっている。何か相談があれば薬剤師に相談できている。薬表をその都度確認できるようにしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナは緩和されたが、外出に制限があり難しいが、近場の散歩へは出かけ気分転換している。一人一人の力を把握しその方にあった支援に努めている。	気分転換を行う事は大切。今後も支援を続けてほしい。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外出に制限がある為、難しい。	コロナの影響が大きく響いている。以前の様に、制限なく外出できるようになると良い。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在出納については職員が管理している。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	要望は聞かれない。年賀状等でやり取りしている方はいるが、家族への確認はしている。必要ないご家族もいらつやる。			

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述 (具体的な実施状況など)	現状の課題や質の向上に向けて運営推進 会議で話しあった内容	外部評価	記述(新たな課題、改善点など)
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	季節の壁画等の制作と一緒にやっている。整理整頓に心掛け、安全に生活出来るよう努めている。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	本人のペースに合わせ、願に沿った生活が出来よう努めている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア支援を受けることができる	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	各々の生活歴を把握し、一人一人にあった生活を送れるよう工夫し支援している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができる	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	日々の身体状況は把握し、情報共有している。異常時は、看護師に報告、相談し指示を仰ぎ対応している。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	各々のペースに合わせ、本人の意向に沿った生活が出来よう支援している			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができる	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入居時に本人が使用していた物を持参して頂いたり居室に置いたり、飾ったりしている。箸、茶碗、お椀は自宅で使用していた物を持参して使用している。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	コロナは緩和されたが、外出には制限がある。近隣への散歩へは出かけている。	制限がある中で、出来る事を支援して頂きたい。		

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述 (具体的な実施状況など)	現状の課題や質の向上に向けて運営推進 会議で話しあった内容	外部評価	記述(新たな課題、改善点など)
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	金介助の方への支援は難しいが、各々の能力を把握し、残存機能が低下しないよう支援している。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	穏やかに、笑顔で過ごせるよう努めている。会話のきっかけになる様、各々の生活歴等を把握し支援している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナは緩和されたが、外出には制限がある。面会は緩和されてきたので、家族や知合いと居室で面会出来ている。規定はある。	コロナ禍前の様な交流が出来るようになると良いが、家族や友人との交流が出来るようになりよかった。		
49	総合	本人は、このGHIにすることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の生活を、安心し穏やかに過ごせるよう支援している。	日々の生活が何より安心して過ごせる事は大切。穏やかに過ごせるよう引き続き支援していただきたい。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	